

第108号

良元コミュニティだより

2024年1月26日
良元コミュニティ
総務部発行

みんなで参加 みんなでつくる まちづくり

2024年 新年のあいさつ「地域住民一人ひとりの防災意識を高めていきたい」

約4年にわたる新型コロナウィルス感染症が、昨年5月に「5類」に引き下げられて以来、コロナ禍がほぼ収束した中で新しい年を迎えることができた。

昨年は「ウィズコロナに向けて」の取り組みとして、コロナ禍以前の活動に本格的に取り組み、ふれあい運動会、コミュニティまつり（旧花ランドまつり）を実施、各部（福祉部、健康部、環境美化部、防災防犯部、総務部）の取り組みも、まちづくり計画に基づき進めてきた。引き続き、年度末に向けて残る事業を進めたい。

しかし、1月1日、元日早々に発生した能登半島地震は、石川県輪島市をはじめ北陸地方に大きな被害をもたらし、家屋の倒壊、火災の発生、土砂崩れ、道路の寸断、津波の来襲、断水や停電など、次々と飛び込んでくる甚大な被害状況に、自然災害の恐ろしさを痛感した。亡くなられた方のご冥福を祈るとともに、被災された方への復興支援の輪を広げることが重要である。

私たちは1995年1月、阪神淡路大震災に遭遇し、多大な被害を被り復興への長い道のりを経験した。そして、被災経験から災害への備えや、日々の防災意識の向上に取り組んできた。しかし、発災から29年になろうとしている今、防災意識が徐々に希薄になってきているように思う。今回の能登半島地震は、いずれ起こる可能性がある南海トラフ地震や自然災害への警鐘として、あらためて防災意識の喚起を、良元コミュニティ全体での取り組みが必要である。発災から数日間は、「自助」「互助」が非常に重要であり、地域住民一人ひとりの防災意識を高めていきたいと思う。

2024年は、これまでのコミュニティ活動を各部あげて、住民とともにさらに推進していきたい。

良元コミュニティ 会長 平田武二



「防災マップ」と「安心・安全マップ」をご活用ください！

良元コミュニティの「防災マップ」を昨年度更新した。今回は、「防災マップ」と、「安心・安全マップ」の2種類を作成した。「防災マップ」には日常で役に立つ公共施設などの場所と電話番号を、「安心・安全マップ」にはアトム110番連絡所などが載っている。地域の皆さんには、家の中の良く見える場所に貼って、日常でも災害時でも役立ててほしい。

問い合わせ先：平田（090-1716-8220）、白津（0797-74-0097）

 セレナス 安心と信頼、家族葬なら

メモリアルホール

宝塚 飛翔殿 宝塚市小林5丁目
9番82号 中津浜線沿

0120-51-0042

地域の身近な金融機関

給与振込・年金振込
住宅・マイカーローン



JA 兵庫六甲 宝塚西支店